

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
1	単	防災対策事業費	①－ ②－ ③5,698,000円 ・マスク@20円×22,000枚×1.1＝484,000円 ・マスク@60円×41,800枚×1.1＝2,758,800円 ・アルコール消毒液（ジェル）@1,750円×150本×1.1＝288,750円 ・アルコール消毒液（詰替）@12,400円×30本×1.1＝409,200円 ・除菌スプレー@980円×150本×1.1＝161,700円 ・感染防護衣@2,900円×100着×1.1＝319,000円 ・噴霧器@24,000円×30台×1.1＝792,000円 ・布マスク滅菌処理@220円×2,000円×1.1＝484,000円 ④－	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	5,694		5,536	158	①大人用マスク 42,500枚 アルコール消毒液 150本 アルコール消毒液（詰替）25本 除菌スプレー 144本 感染防護衣 38着 噴霧器 30台 マスク抗菌、抗ウイルス処理一式 ほか ②感染症対策に必要な消耗品を購入し、感染拡大の防止につながった。
2	単	社会福祉総務諸経費	①－ ②－ ③マスク（社会福祉施設配布）@600円×1,800枚×1.1 ④－	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	1,115		1,084	31	①大人用マスク 1,690枚 ②感染症対策に必要なマスクを購入し、社会福祉施設に配布することで感染拡大防止につながった。
3	単	かつやまっ子元気応援臨時給付金	①－ ②－ ③新型コロナウイルス感染症に伴う子育て世帯の経済的影響を緩和のための臨時給付金2,500人×60,000円、郵便料、口座振替手数料 ④中学生以下の児童	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.4	R3.3	148,312		144,193	4,119	①受給児童数：2,466人 ②児童1人あたり60千円を支給し、新型コロナ感染症の影響を受ける子育て世帯の生活を支援することができた。
4	単	勝ち飯お持ち帰り・出前キャンペーン事業	①クーポン券を発行し市民の方々にテイクアウトなどで市内飲食店を利用してもらうことにより、飲食店の下支えを行う ②補助金 ③(500円+200円×3人)×8,000世帯 ④市内登録飲食店	III-2. 地域経済の活性化	R2.4	R3.3	3,377		3,283	94	①市内全世帯に対し市内飲食店のテイクアウトなどに使えるクーポン券を発行。 ②飲食店もテイクアウト用のメニューを考案するなどし、市民に多く利用された。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
5	単	市民が取り組む新型コロナウイルス感染症対策事業	①－ ②－ ③新型コロナウイルス感染症による市民生活への影響に対応する事業を市民自らが企画・実施する取組に対して支援する補助金200,000円/1団体×10団体＝2,000,000円 ④市民活動団体等	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	600		583	17	②市民自らが新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、3団体から市場に不足気味となっていたマスク製作事業などの申請があった。
6	単	地域医療推進事業	①－ ②－ ③委託料（素泊まり10,100円-市民宿泊料金5,500円）×1.1×8人×55日＝2,226,400円 ④－	I-3. 医療提供体制の強化	R2.4	R3.3	2,226		2,165	61	②勝山ニューホテルを借り上げ宿泊施設を確保したが、利用実績については0件であった。
7	単	勝ち飯お持ち帰り・出前キャンペーン事業	①プレミアム付き食事券を発行することにより、市内飲食店利用の誘導を図り、市内飲食店の下支えを行う ②委託料 ③プレミアム分（1,000円×10,000部）＋事務費10,000,000円（事務費） ・印刷製本費 @180×10,000セット×1.1 ・消耗品費 470,742円 ・ガソリン代 10,400円 ・郵便料 @94×50店舗×4 ・振込手数料 @880×50店舗×2回×4か月 ・事務手数料 2,797,900円（1時間1,300円） ・会場使用料 100,000円 ・損害保険料 60,000円 ・Webページ（制作、更新）2,000,000円 ・アドバイザー料金 100,000円 ・警備等委託料 960,000円 ・リース料（金庫等） 200,000円 ・PR費 ・ポスター、チラシ等作成 834,100円 ・新聞折込 @58,179×2回 ④－	III-2. 地域経済の活性化	R2.4	R3.3	15,503		15,072	431	①5千円で5.5千円分、10千円で11千円分の食事券を発行。 ②市内飲食店でのテイクアウト等に利用できるため、多くの市民が利用。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
8	単	防災活動支援事業	①－ ②－ ③3,000,000円 ・体温計@9,080円×48本×1.1=479,424円 ・カーペット@4,700円×36枚×1.1=186,120円 ・パーティション@4,800円×48枚×1.1=253,440円 ・防護衣@6,000円×80枚×1.1=528,000円 ・仕切りボード@680×80枚×1.1=59,840円 ・給水タンク@1,631円×24本×1.1=43,058円 ・扇風機@5,000円×24台×1.1=132,000円 ・仕切りビニール@908円×15m×1.1=14,982円 ・折畳みテント@30,240円×24張×1.1=798,336円 ・折畳みベッド@10,900円×24台×1.1=287,760円 ・消毒液@7,900円×16L×1.1=139,040円 ・消毒液@6,000円×2缶×1.08=12,960円 ・ロールカーテン@2,000円×12本×1.1=26,400円 ・木材20,000円 ・電池15,000円 ・接続部材3,000円 ④－	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6	R3.3	3,055		2,917	138	①温度測定器 48本 電子体温計 40本 フェイスシールド 200個 オートディスペンサー 22個 手指消毒用ボトルスタンド 25台 防護服 80着 その他災害備蓄品（使い捨てシート、カイロ、手袋等） ②避難所における感染症対策に必要な資機材を購入し、災害に備えることができた。
9	単	健康増進事業費	①－ ②－ ③ベルトパーティションスタンド@10,000円×10台×1.1=110,000円 ④－	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6	R3.3	94		91	3	①ベルトパーティションスタンド 10台 ②集団健診等において、動線を整理・確保することで感染予防ができた。
10	単	母子保健事業費	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健診室の環境整備を行う ②健診スクリーニング用パズル、低濃度オゾン発生装置エアネスの購入 ③健診スクリーニング用パズル @8,400円×7個×1.1 低濃度オゾン発生装置エアネス @98,800円×5台×1.1 ④－	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6	R3.3	318		309	9	①空気清浄機（2台）等購入 ②集団健診室の感染対策を講じ、健診事業を安全・安心な環境で実施することができた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
11	単	ふるさと農林水産物詰合せ発送事業	①－ ②－ ③委託料@5,000円×400人分（3,000円相当の品物と送料、箱代、事務費） ④県外在住者	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.6	R3.3	2,000		1,944	56	①400人分発送 100% ②地元農林水産品の販売量減少を抑え、消費拡大が図られた。
12	単	商工振興事業費	①福井県休業要請に伴う協力金（市町負担金） ②負担金 ③協力金（勝山市見込み）52,600,000円×1/3 ④福井県	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.6	R3.3	8,333		8,102	231	②県休業要請に伴う協力金として支出
13	単	商工振興事業費	①－ ②－ ③指導謝礼 4,000円×50h ④行政書士、中小企業診断士等の専門家	Ⅱ-1. 雇用の維持	R2.6	R3.3	254		194	60	②来店客の減った飲食店等に対し、専門家がWEB等も使い、今後の事業についてアドバイスを行う
14	単	新型コロナウイルス対策資金等利子補給金	①－ ②－ ③補助金 融資額（見込み）500,000,000×0.9% 福井県経営安定資金の融資を受けた市内事業者に対し、支払った利子の令和2年度分を補給 ・5/15時点での融資実行分より融資額（見込み）を試算 ④セーフティネット保証の認定を受けた市内事業者	Ⅱ-2. 資金繰り対策	R2.4	R3.3	3,389		3,295	94	①R2.9.30までに福井県経営安定資金融資（新コロ分）を受けた事業者に対し、利子相当分を補給。 ②特に資金繰りに苦慮する事業者からは好評。
15	単	新型コロナウイルス対策改修等支援事業	①コロナウィルス感染症の沈静後、感染防止対策として行う、店舗改修、備品購入等に対し支援する ②補助金 ③上限150,000円×4/5×50店舗 ④市内事業所	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	4,096		3,982	114	①感染防止対策として行う店舗改修、備品購入等に対して56事業者に対し補助を行う。 ②店舗内のコロナ対策として迅速に実施し、事業者から好評。
16	単	常備消防諸経費	①新型コロナウイルス感染防止のため、消防職員の仮眠環境を整備 ②寝具等のリース料 ③見込779,000円-既決291,000円=488,000円 仮眠用寝具のリース数量の増 ④－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	488		474	14	①仮眠室の個室化と寝具の共有をやめ、個人貸与とした。 ②仮眠場所を隔離し、共有物を減らしたことにより、職員間の新型コロナウイルスの感染拡大防止を図ることができた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
17	単	救急業務費	①－ ②－ ③・感染予防消耗品 486,000円 感染防護衣2,900円×90着×1.1=287,100円 フェイスシールドフレーム×6個 フィルム10枚入り11袋 27,808円 感染防止衣上下1,650円×105着×1.1=190,575円 505,483円 505,483円-20,020円（既存消耗品分）計485,463円 ・廃棄物運搬処理委託料16,000円 廃棄物運搬処理委託2,700円（40ℓ）×12ヶ月×1.1=35,640円 産業廃棄物処理委託1800円（40ℓ）×12ヶ月×1.1=23,760円 59,400円-当初33,000円-8,930円（既設委託料）-1,620円（当初予算残）計15,850円 ④－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	501		487	14	①アルコール消毒液、フェイスシールド、感染防止衣など感染防止用消耗品の購入および、救急活動に伴う感染防止用品の廃棄量増加による産業廃棄物処理委託。 ②資機材を有効活用し、救急活動において新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。
18	単	小学校教育用コンピューター整備費	①小学校1人1台端末整備事業（文科省ギガスクール構想）に係る児童用端末の整備 ②PC本体LTEモデル、ソフト購入費 ③PC本体57,750円×（539台+483台+74台）=63,294,000円 ソフト購入費=11,220円×1,096台=12,297,120円 通信料（設定、研修分）=398円×1,096台+398円×24台=445,760円 総事業費76,036,880円 国庫補助22,995,000円（@45,000×511台）+55,000円（電源保管庫整備事業事務費分）+550,000円（家庭学習のための通信機器整備支援事業分） ④市内小学校8校	Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.6	R4.3	75,398	23,105	50,027	2,266	①PC本体LTEモデル 1,022台 SIMカード 1,022枚 問合せ等対応業務委託一式 設定等に係る通信費一式 ②感染症拡大による臨時休業の際もオンライン授業などに対応できる環境を整備できた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
19	単	中学校教育用コンピュータ整備費	①中学校1人1台端末整備事業（文科省ギガスクール構想）に係る生徒用端末の整備 ②PC本体LTEモデル、ソフト購入費 ③PC本体@57,750円×559台 他ソフト、開設支援、構築支援、トレーニング等一式＝10,792,750円 総事業費43,075,000円 国庫補助25,155,000円（@45,000×559台）＋31,000円（電源保管庫整備事業事務費分） 国庫補助370,000円（家庭学習のための通信機器整備支援事業分） ④－	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.6	R4.3	41,675	25,556	15,362	757	①PC本体LTEモデル 559台 SIMカード 559枚 問合せ等対応業務委託一式 設定等に係る通信費一式 ②感染症拡大による臨時休業の際もオンライン授業などに対応できる環境を整備できた。
20	単	図書館管理運営費	①－ ②－ ③アクリル板、衛生資材の購入 200,000円 ④－	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6	R3.3	200		194	6	①飛沫対策用仕切り板等 一式 フェイスシールド 30個 クリアマウスシールド 30個 ペーパータオル 23個 オートディスペンサー 2台 ②感染症対策に必要な消耗品を購入し、感染拡大の防止につながった。
21	単	育英資金貸付金	①コロナウイルス感染症の影響により経済活動が停滞している中、勝山市民の子弟の高校生、大学生等が安心して学業に取り組めるよう特別奨学金の貸付を行う ②高校生、大学生に対して120,000円を貸付、卒業後60,000円を償還免除 ③貸付金@120,000円×1,000人 償還免除額@60,000円×1,000人 ④市内、市内出身の高校生、大学生等	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R3.3	109,440		53,200	56,240	①貸付金 912名×@120千円＝10,944千円 ※ただし、上記の内60千円は償還免除 ②コロナ禍において、経済活動が停滞している中、勝山市民の子弟の高卒以上の学生等の学業継続の支援となった。
22	単	教育指導費	①勝山高校魅力向上活動支援補助金 学校臨時休業のために失われる学習機会の確保を目的として、勝山高校生を対象に実施する課外学習への支援 ②講師等の人件費 ③1,159円×2.5H×143日＋（50円(交通費)×143日）＝421,492円 ④勝山高校生	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.6	R3.3	397		386	11	①課外学習実績 期間 R2.7～R3.3 日数 99日 利用人数 1,130人 ②学校臨時休業により失われた学習の機会を確保し、課外学習の支援ができた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
23	単	防災対策事業費	①各世帯における感染予防対策を支援するため、アルコール除菌スプレー全戸配布する。 ②消耗品費、役務費 ③除菌スプレー（スプレー式）@1,350円×8,000世帯×1本×1.1=11,880,000円 除菌スプレー（携帯型）@500円×8,000世帯×2本×1.1=8,800,000円 コピー代、袋代 320,000円 ハガキ代 500,000円 ④全戸	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7	R3.3	20,961		20,379	582	①引換率 約90% 除菌スプレー（スプレー式）8,000本 除菌スプレー（携帯型）16,000本 ほか ②多くの世帯が配布した除菌スプレーを活用し、家庭内の感染防止対策につながった。
24	単	防災対策事業費	①市内公共施設において入口箇所にサーモグラフィカメラを設置し、体温を自動測定することにより発熱リスクのある人を事前に検知する。 ②備品購入費 ③8,500,000円 ・サーモグラフィカメラ@422,550円×14台×1.1=6,507,270円 ・簡易テント@30,240円×44張×1.1=1,463,616円 ・簡易ベッド@10,900円×44台×1.1=527,560円 ④市役所含め公共施設14か所	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7	R3.3	8,646		8,264	382	①体温検知カメラ 14台 簡易ベッド 100台 簡易テント 100台 ②避難所（市役所含む）における感染症対策に必要な資機材を購入し、災害に備えることができた。
25	単	特別定額給付金給付事業費	①国の特別定額給付金の給付対象とならなかった者に対して支援を行う ②一人当たり10万円給付 ③@100,000円×120人 ④国の特別定額給付金の給付対象とならなかった者（4/28以降出生等）	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.7	R3.3	12,200		11,667	533	①給付金 122人に給付 ②国の特別定額給付金の給付を受けていない者に対する家計への支援を行うことができた。
26	単	総務諸経費	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛により閉塞していた地域の活力や地域コミュニティを取り戻すために、各地区の住民が企画・実施する事業に対して地域活動再生交付金を交付する ②地域活動再生交付金 ③@500,314円×10地区+22,713人×220円 ④市内10地区の区長会	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7	R4.3	10,000		9,033	967	①地域活動再生交付金として市内10地区に交付 ②10地区が地域の特性を活かした事業等を自ら企画し、実施することで、コロナ禍で希薄となった地域の絆やコミュニティの復活に貢献できた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
27	単	総務諸経費	①行政における電子決裁、テレワーク導入を行うための調査 ②委託費 ③行政における電子決裁、テレワーク導入を行うための調査委託費 調査費用3,000,000円 ④市役所	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.9	R3.3	2,750		2,674	76	①総合行政システムプラットフォーム調査委託料 2,750,000円 ②行政における電子決裁、テレワーク導入を行うための調査を行うことで、コロナ禍に対応した業務遂行計画を立案することができた。
28	単	市長選挙費	①市長選挙における感染症対策費用 ②備品購入費 ③投票用紙自動交付機@260,000円×（17ヵ所+期日前2ヵ所）×1.1 ④市内各投票所	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9	R3.3	5,121		4,978	143	①投票用紙自動交付機 19台 ②投票所における感染症対策に必要な備品を購入し、コロナ禍における投票所運営に備えることができた。
29	単	医療・障害・介護施設等応援給付金事業費	①新型コロナウイルスの感染症の拡大防止・収束に向け強い使命感を持って業務を行っている医療・障害・介護施設を支援する。 ②新型コロナウイルス感染症の病床を確保した医療機関については、職員1人当たり5,000円、その他の施設については、職員1人当たり2,500円を応援給付金として施設に給付する。 ③新型コロナウイルスの感染症の拡大防止・収束に向け強い使命感を持って業務を行っている医療・障害・介護施設を支援する。新型コロナウイルス感染症の病床を確保した医療機関については、職員1人当たり5,000円、その他の施設については、職員1人当たり2,500円を応援給付金として施設に給付する。 1施設 400人×5,000円 43施設1,200人×2,500円 ④市内医療・障害・介護施設	I-3. 医療提供体制の強化	R2.7	R3.3	4,238		4,120	118	①医療機関応援給付金 医療施設10施設 208千円 勝山市医療・障害介護施設応援給付金 医療施設9施設 2,528千円、障害施設7施設 703千円、介護施設13施設、1,503千円を支給。総額4,733千円。 ②新型コロナウイルスの感染症の拡大防止・収束に向け強い使命感を持って業務を行っている医療・障害・介護施設への支援の一助となった。
30	単	健康の駅管理運営費	①市管理入浴施設（湯ったり勝山）の休業に伴う発売済み回数券を払戻す。 ②一般回数券、高齢者回数券払戻費用 ③一般分1,000回×500円、高齢者分1,250回×400円 ④同施設の未使用分の回数券を持っている方	III-2. 地域経済の活性化	R2.7	R3.3	158		154	4	①37人、348回分、158千円 ②未使用分の回数券の払戻し、地域経済の活性化に寄与した。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
31	単	事業継続応援給付金	<p>①新型コロナウイルス感染症により事業に大きな影響が出ている中小企業者等に対し、事業の継続を下支えし、再起の糧とするため給付金を支給し地域経済の活性化に繋げる</p> <p>②補助金</p> <p>③新型コロナウイルス感染症により事業に大きな影響が出ている中小企業者等に対し、事業の継続を下支えし、再起の糧とするため給付金を支給し地域経済の活性化に繋げる。</p> <p>新型コロナ対応資金融資額 2,173,000千円×1/30=72,433千円</p> <p>福井県経営安定資金融資額 592,000千円×1/60=9,867千円</p> <p>持続化給付金受給事業者 304社×50千円=15,200千円</p> <p>④新型コロナウイルス感染症の影響を受け、福井県制度融資を受けている、または持続化給付金を受給された市内事業者</p>	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.7	R3.3	94,417		91,795	2,622	<p>①新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響が出ている中小企業者等469社に対し、給付金を支給。</p> <p>②特に資金振りに苦慮する事業者への支援として好評。</p>
32	単	事業者支援地代給付金	<p>①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた市内事業者の経営安定化に資するため、事業に供する地代の一部を給付する</p> <p>②補助金</p> <p>③新型コロナウイルス感染症により影響を受けた市内事業者の経営安定化に資するため、事業に供する地代の一部を給付する。</p> <p>1か月の地代に1/6を乗じた額の6か月分 （上限）中小：300千円、個人：150千円</p> <p>見込法人数22社×平均支給額150千円=3,300千円</p> <p>見込個人事業主数20社×平均支給額35千円=700千円</p> <p>④R02.5～12月のうち、ひと月の売上が前年同月の50%減少、または連続する3か月の売上が30%以上減少している市内事業者</p>	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.7	R3.3	3,512		3,414	98	<p>①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける市内事業者72社の、事業に供する地代の一部を給付。</p> <p>②国の家賃支援給付金に合わせて実施したが利用が少ない。</p>

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
33	単	勝山ニューホテル管理費	①新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている指定管理者（勝山ニューホテル）の事業継続を下支えし、今後の「新しい生活様式」に対応した環境整備を行ってもらうため交付金を交付する ②交付金 ③過去3ヵ年収入平均（指定管理料除く）の50%から国県からの各種給付金を差し引いた額 過去3ヵ年平均収入額（税抜）74,000千円×50%-国・県からの各種給付金5,500千円=31,500千円 ④勝山ニューホテル	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.7	R3.3	27,334		26,575	759	①指定管理者に交付金を交付。 ②指定管理施設の「新しい生活様式」に対応した環境整備への対応と、安定的な事業運営を図ることができた。
34	単	「勝ち山」満彩キャンペーン事業	①「勝ち山」満彩キャンペーン事業費 観光客に市内周遊を促すクーポン券を発行し観光関連事業者を下支えする。 ②クーポン券発行経費、クーポン割引経費 ③クーポン5,350セット×2,120円、発行事務経費1,000千円 ④恐竜博物館の入館者または入館予定者（1日先着200組）	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.7	R3.3	1,853		1,802	51	①クーポン配布数 1,089人 参加店舗数 80店舗 ②観光客による市内周遊及び滞在時間の延長を図り、地域経済の活性化に繋がった。
35	単	みんなおいでよ！「勝ち山」宿泊割引キャンペーン事業	①みんなおいでよ！「勝ち山」宿泊割引キャンペーン事業費 市内宿泊施設の宿泊料を割引することで観光客の市内誘致を促し宿泊施設を支援する。 ②宿泊料の割引経費 ③割引分4,000円×2,156件、システム経費1,376千円 ④指定の旅行社より市内宿泊施設への予約をされた方	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.7	R3.3	7,525		7,316	209	①クーポン利用枚数 1,644枚 ②クーポン発行により、前年同時期に比べ予約人泊数が増加し地域経済の活性化を図ることができた。
36	単	温泉センター管理費	①新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている指定管理者の事業継続を下支えし、今後の「新しい生活様式」に対応した環境整備を行ってもらうため交付金を交付する ②交付金 ③過去3ヵ年収入平均（指定管理料除く、入湯税除く）の50%から国県からの各種給付金を差し引いた額 過去3ヵ年平均収入額（税抜）22,439,332円×50%-国・県からの各種給付金4,246,979円=6,972,687円 ④温泉センター水芭蕉	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.7	R3.3	6,973		6,779	194	①指定管理者に交付金を交付。 ②指定管理施設の「新しい生活様式」に対応した環境整備への対応と、安定的な事業運営を図ることができた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
44	単	屋内体育施設管理運営費	①新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている指定管理者の事業継続を下支えし、今後の「新しい生活様式」に対応した環境整備を行ってもらうため交付金を交付する ②交付金 ③過去3ヵ年収入平均（指定管理料除く）の50%から国県からの各種給付金を差し引いた額 過去3ヵ年平均収入額（税抜）19,313,427円×50%-国・県からの各種給付金5,145,105円=4,511,608円 ④市営温水プール	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.7	R3.3	4,512		4,386	126	①指定管理者に4,512千円を補助 ②コロナ禍で入館者数が落ち込む中、市営温水プールの事業を継続することができた。
45	単	電車利用促進対策事業費	①衛生対策や旅行者受け入れに係る環境整備費用 ②えちぜん鉄道運行支援交付金 ③衛生対策や旅行者受け入れに係る環境整備費用（えちぜん鉄道運行支援交付金） 129,940千円（沿線5市町総経費）×24%（負担率）=31,186千円 ④えちぜん鉄道（株）	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.9	R4.3	31,185		29,655	1,530	①案内標識の多言語表記、多言語放送案内、無料Wi-Fi、キャッシュレス決済導入及び運賃減収相当分の支援 ②コロナ後を見据えた旅行客受け入れ環境の整備ができた。また、経営の安定化につながった。
46	単	生活路線バス運行維持費	①コロナ禍においても市民の交通手段確保に向け取り組む交通維持経費及び衛生対策に係る環境整備費用 ②生活路線バス等運行支援交付金 ③コロナ禍においても市民の交通手段確保に向け取り組む交通維持経費及び衛生対策に係る環境整備費用（生活路線バス等運行支援交付金） 交通維持経費 京福バス「大野勝山線」2,275千円 コミュニティバス 1,722千円 衛生対策費 市内バス・タクシー台数 57台×上限120千円= 6,840千円 ④バス、タクシー事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.9	R3.3	5,987		5,821	166	①バスの運賃減収相当分の支援及びバス27台、タクシー11台にパーティションや抗菌処理等の衛生対策を支援した。 ②バス事業者の経営の安定化につながった。また、バス、タクシーでの感染拡大防止につながった。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
47	単	議員活動費	①市議会議員等及び理事者用タブレット導入等経費 ②市議会議員等及び理事者用タブレット導入等経費 ③市議会議員等及び理事者用タブレット導入等経費3,467,000円 （議会側） ・タブレット代 132,000×20台 = 2,640,000円 ・moreNOTE初期導入費一式 39,600円 ・タブレット初期設定一式 33,000円 ・moreNOTE月間ライセンス料 1,320×20台×3か月 = 79,200円 ・moreNOTE月間クラウド利用料 1,320×10G×3か月 = 39,600円 ・通信初期導入費 2,640×20台 = 52,800円 ・回線使用料 1,650×20台×3か月 = 99,000円 ・Wi-Fiルーター 55,000×1台 = 55,000円 ・消耗品費等一式 9,700円 （理事者側） ・moreNOTE初期導入費一式 39,600円 ・タブレット初期設定一式 33,000円 ・moreNOTE月間ライセンス料 1,320×30台×3か月 = 118,800円 ・通信初期導入費 2,640×30台 = 79,200円	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.9	R3.3	3,468		3,371	97	①タブレット20台 ペーパーレス会議システムを導入、インターネット環境の整備。 ②議会の会議をペーパーレス、リモートで行うことができる環境等を整備し、接触機会を低減することで、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。
48											
49	単	防災対策事業費	①避難所運営で感染症対策のため必要とする備品及び消耗品を購入する ②避難所備品購入費、消耗品費 ③スポットクーラー@800,000×4台 = 3,200千円、赤外線暖房機@170,000×24台 = 4,080千円、加湿空気清浄機@80,000×100台 = 8,000千円、ホワイトボード@40,000×100台 = 4,000千円、TV会議システム@800,000×2台 = 1,600千円、簡易トイレ180,000×5台 = 900千円、作業服@10,000×280着 = 2,800千円、発電機 = @242,000×10台 = 2,420千円 ④36避難所	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9	R3.3	27,274		26,250	1,024	①赤外線暖房機 20台 作業服 277着 空気清浄機 100台 ②避難所における感染症対策に必要な資機材、消耗品を購入し、コロナ禍における避難所運営に備えることができた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
50	単	小学校施設営繕費	①冷暖房効率向上のための空気循環用扇風機の設置 ②扇風機設置のための工事費 ③天井用扇風機 34,430円×163台=5,612,090円 レギュレーター 2,750円×163台=448,250円 諸経費 2,239,296円 総事業費 8,299,636円 ④市内小学校9校	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.9	R4.3	7,931		6,879	1,052	①天井用扇風機 122台 ②冷暖房効率を向上することで、定期的な換気に対応し、感染拡大の防止につながった。
51	単	中学校施設営繕費	①冷暖房効率向上のための空気循環用扇風機の設置 ②扇風機設置のための工事費 ③天井用扇風機 34,430円×73台=2,513,390円 レギュレーター 2,750円×73台=200,750円 諸経費 985,233円 総事業費 3,699,373円 ④市内中学校3校	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.9	R4.3	3,663		3,067	596	①天井用扇風機 50台 ②冷暖房効率を向上することで、定期的な換気に対応し、感染拡大の防止につながった。
52	単	勝山市体育館管理運営費	①新型コロナウイルス感染防止のため、体育館トレーニングルームに飛沫防止パーテーション、アルコール消毒液の購入費用 ②パーテーション、アルコール消毒液購入費 ③パーテーション250千円、アルコール消毒液86千円 ④勝山市体育館	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	359		327	32	①トレーニングルーム利用者 8,883人 ②利用者が安全に施設を利用する事ができた。
53	単	子育て生活応援事業費	①インフルエンザの予防接種を受けたときの経費の一部を補助することにより保護者の経済的負担の軽減する ②助成金 ③@1,000円×2,608回 ④中学終了までの者	1-3. 医療提供体制の強化	R2.9	R3.3	2,468		2,399	69	①利用者（中学生・小学生ほか）：2,468人 ②児童1人につき2千円を補助し、インフルエンザの同時流行を抑制しつつ、新型コロナ感染症の影響を受ける子育て世帯の生活を支援することができた。
54	単	予防接種事業費	①インフルエンザの予防接種を受けたときの経費の一部を補助することにより高齢者の経済的負担の軽減する ②委託料 ③@1,000円×5,400回 ④65歳以上の高齢者等	1-3. 医療提供体制の強化	R2.9	R3.3	5,342		5,194	148	①5,394人（対象者の65.3%）が接種を受けた。 ②コロナウイルス感染症が流行する中で高齢者が健康管理として予防接種を受けることの経済的負担及び健康不安の軽減につながった。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
55	単	公立保育園管理運営費	①臨時休園に伴い保育料の日割り計算を行うためにシステムを改修する ②委託料 ③改修経費490千円（パッケージ費用280千円、導入支援費210千円） ④市内保育園等11園	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.12	R3.3	490		476	14	①「利用者負担額」等の日割り計算を行うためにシステムの導入完了 ②新型コロナウイルス感染症により、保育園等を臨時休園した場合の「利用者負担額」等について、日割り計算を行えるようシステムの導入を完了することができた。
56	単	小学校施設営繕費	①新型コロナウイルス感染症予防のため、トイレ、給食室の洗面器水栓を自動化する ②水栓化修繕費 ③@62,827円×52箇所 ④市内小学校8校	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.12	R3.3	2,798		2,721	77	①トイレ手洗い改修 47箇所 給食調理室手洗い改修 8箇所 ②蛇口に手を触れずに洗えるようになり、感染拡大の防止につながった。
57	単	中学校施設営繕費	①新型コロナウイルス感染症予防のため、トイレ、給食室の洗面器水栓を自動化する ②水栓化修繕費 ③@62,000×11箇所 ④市内中学校3校	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.12	R3.3	578		561	17	①トイレ手洗い改修 8箇所 給食調理室手洗い改修 3箇所 ②蛇口に手を触れずに洗えるようになり、感染拡大の防止につながった。
58	単	認定調査会共同設置負担金	①介護認定審査会のWeb会議の導入経費 ②負担金 ③均等割 1,857千円×15%×1/2=139千円、人口割 1,857千円×85%×41.1%=649千円 ④大野・勝山地区広域行政事務組合	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.12	R3.3	788		766	22	①負担金767千円 ②介護認定審査会のWeb会議の導入により、審査委員の感染拡大防止対策を図れた。
59	補	子ども・子育て支援交付金	①小学校の臨時休業に伴い、児童センターを平日午前中から開設するために要する経費 ②報酬、給与等 ③@32,000円×34日×10単位×0.703769=7,657千円 ④児童厚生員等	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.7	R3.3	7,497	2,498	2,431	2,568	①市内児童センター臨時開設日数：34日（全10施設） ②新型コロナウイルス感染症の蔓延による一斉休校にあわせ、迅速に対応し、こども達の日中の居場所づくりができた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
60	補	学校保健特別対策事業費補助金 (感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る)	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①感染拡大防止のために必要な消耗品を購入 衛生資材 ③マスク@660×688枚=454,080円 薬用石鹸5キロ・詰替用各9ヶ49,797円 消毒アルコール17ℓ2缶 17,280円 透明マスク10,720円 ④市内9小学校、3中学校	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7	R3.3	535	266	259	10	①コロナ対策用消耗品 535千円 (マスク、石鹸、消毒液等) ②市内9小学校・3中学校においてコロナ対策消耗品を配備し、児童・生徒や教員が安心して活動を行えるよう環境整備を実施し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図った。
61	補	学校保健特別対策事業費補助金 (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る)	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開にあたり、集団感染のリスクを避けるため必要となる衛生用品、感染症予防消耗品等を購入 ②衛生資材 ③衛生用消耗品4,000千円(消毒用アルコール、せっけん液、除菌電解水補助液、使い捨てペーパー等)、感染症予防消耗品4,122千円(仕切用カーテン、サーキュレーター、非接触型体温計、網戸等)、3密対策・保健用備品4,378千円(乾熱滅菌器、除菌電解水給水器、衝立、ベッド、加湿空気清浄器等) ④市内9小学校、3中学校	1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7	R3.3	12,726	6,250	6,076	400	①コロナ対策用消耗品 5,294千円 (石鹸、消毒液、使い捨てペーパー等) コロナ対策用備品 7,432千円 (仕切用カーテン、サーキュレーター、非接触型体温計、網戸等) ②市内9小学校・3中学校においてコロナ対策消耗品を配備し、児童・生徒や教員が緊急事態宣言後に安心して学校活動を再開できるように環境整備を実施し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図った。
62	補	公立学校情報機器整備費補助金	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑に行うため、学校側が使用するカメラやマイクなどの通信装置等を整備する。 ②Webカメラ、ヘッドマイクの購入費用 ③先生が遠隔学習を行うために使用する設備の購入費 Webカメラ 3,740円×53台=198,220円 ヘッドセットマイク 4,180円×53台=221,540円 総事業費 419,760円 ④市内9小学校、3中学校	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.6	R3.3	414	206	202	6	①Webカメラ 90台 PCマイク 60台 ②感染症拡大による臨時休業の際もオンライン授業などに対応できる環境を整備できた

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
63	補	学校施設環境改善交付金	（衛生環境の改善等） ①感染症予防を図るため、空調設備の整備を進め、室内環境を改善する ②空調設備の新設、更新 ③実施設計委託料 7,473,000円 設置工事費 163,098,000円 事務費 564,000円 総事業費 171,135,000円 ④市内9小学校、3中学校	①-1-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6	R4.3	118,516	38,743	21	79,752	①空調設備 59室 93台新設、更新 ②冷暖房の空調設備を新設、更新し、室内環境を改善したことで、定期的な換気に対応し、感染拡大の防止につながった。
64	補	教育支援体制整備事業費補助金	（補習等のための指導員等派遣事業） ①教員が児童・生徒の学習指導や教材研究に専念できる環境を整備し、教員の負担軽減を図る ②報酬 ③支援員224,460円-149,000円（国・県）=75,460円（切捨） ④支援員	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R3.3	224	47	73	104	①学校運営支援員の追加配置 配置日数 17日 配置人数 16人 配置時間 250時間 ②例年の夏季休業中の7/21～8/7、8/24～8/29の平日に、授業を行ったことに伴い、当期間に学校運営支援員を追加配置することで、教員の負担を軽減できた。
65	補	学校臨時休業対策費補助金	（学校給食費返還等事業） ①保護者の負担軽減のため、学校臨時休業に伴う学校給食の違約金等を支払う ②負担金 ③小学校（牛乳廃棄分53,646円、牛乳転売差額補償268,755円、既に発注済のパン代補填19,395円） 中学校（牛乳廃棄分26,255円、牛乳転売差額補償108,348円、委託炊飯補填165,544円） ④福井県学校給食会	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.6	R3.3	642		156	486	①小学校給食費違約負担金 342千円 中学校給食費違約負担金 300千円 ②新型コロナの影響により学校給食を実施しなかった期間の牛乳廃棄や委託炊飯費を補填することによって、給食調理事業者の支援を実施した。
66	補	学校臨時休業対策費補助金	（衛生管理改善事業） ①学校給食再開にあたって、感染症対策のための設備更新費についての経費を支援する ②補助金 ③設備更新費675千円×2/3 ④（株）アサヒフード	1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.6	R3.3	450		146	304	①補助金 450千円 ②学校給食調理受託業者に補助し、衛生管理設備（食器消毒保管庫）を整備することによって、コロナ下でも安心安全な学校給食の実施を図った。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
67	補	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	（自立相談支援機関等の強化事業） ①相談業務と就労支援需要増加のため支援機関を強化する。 ②委託料 ③自立相談業務分 1,679,000円、就労支援分 2,890,000円 ④生活困窮者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.4	R3.3	4,569	3,426	1,110	33	①生活困窮を訴える市民への相談支援体制（委託先窓口）が強化できた。 ②コロナ禍を理由とする相談はなかったものの、生活困窮の相談延べ件数は増加した。 （R1：581件→R2：815件）
68	補	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	（感染症拡大に伴う面接相談等体制強化事業） ①生活保護相談増加のため相談体制を強化する。 ②会計年度任用職員報酬 ③生活保護相談体制強化 1,984,000円 （会計年度任用職員 報酬 1,706,000円、会計年度任用職員共済費 278,000円） ④生活困窮者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.4	R3.3	1,974	1,480	481	13	①生活困窮を訴える市民への相談支援体制（市役所窓口）が強化できた。 ②コロナ禍を理由とする相談はなかったものの、生活困窮や生活保護の相談は一定数あった。
69	補	地域自殺対策強化交付金	（対面相談事業（2次補正分）） ①感染症予防のためリモートでの相談業務を強化する。 ②備品購入費、通信運搬費 ③PC、タブレット、マイク等 567,000円、通信費 140,000円 ④希死念慮者（自殺希望者）等	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.7	R3.3	646		314	332	①コロナ禍対応として、リモートでも相談できる機器を整備できた。 ②対面相談からリモート相談になることへの抵抗感があるためか相談者の利用はなかったが、担当者（職員）が心理カウンセラー等の専門家からアドバイスを仰ぐ際に大きく貢献できている。
70	補	障害者総合支援事業費補助金	（特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業） ①特別支援学校等の臨時休業により追加的に生じた利用者負担額を軽減する ②補助金 ③利用者負担額増加分 38千円（5事業所×7,600円） ④障害児通所サービス事業所	①-1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R3.3	6		2	4	①障害児通所サービス事業所：4事業所 ②特別支援学校等の臨時休業に伴い、追加的に生じた放課後等デイサービスの利用者負担額を軽減することができた。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
71	補	保育対策事業費補助金	（保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業） ①感染症対策に必要な保健衛生用品等を整備する ②消耗品費、備品購入費、補助金 ③公立保育園2園 消毒液等衛生用品400千円、空気清浄機等備品購入600千円 市立保育園9園 衛生用品、備品購入500千円×9園＝4,500千円 ④市内保育園等11園	②-1-1. 医療提供体制の確保と医療機関等への支援	R3.3	R4.3	5,098	2,549	2,279	270	①空気清浄タワーファン・パーティション等購入 ②市内の公立・私立の全保育園等に感染症対策を講じ、安定的・継続的に保育サービスを提供することができた。
72	補	子ども・子育て支援交付金	（子ども・子育て支援交付金） ①感染症対策に必要な保健衛生用品等を整備する ②消耗品費、修繕料、通信運搬費、委託料、備品購入費 ③消毒液等衛生用品1,130千円、水栓自動化850千円、通信運搬費80千円、病児・病後児保育事業委託料300千円、空気清浄機等備品購入費2,540千円 ④児童センター8箇所、子育て支援センター、病児保育園、子育て支援相談窓口	①-1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.3	R4.3	2,580	859	1,355	366	①パーティション購入・wifiルーター使用料等 ②市内の全児童センターや子育て支援センター等の感染症対策を図り、安定的・継続的に各種サービスを提供することができた。
73	補	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①感染症対策に必要な保健衛生用品等を整備する ②消耗品費、備品購入費 ③小学校 消毒液等衛生用品1,467千円、二酸化炭素濃度、酸素飽和度測定器等備品購入費6,133千円 中学校 消毒液等衛生用品835千円、二酸化炭素濃度、酸素飽和度測定器等備品購入費1,565千円 ④市内9小学校、3中学校	①-1-1. マスク・消毒液等の確保	R3.3	R4.3	10,000	5,000	4,145	855	①コロナ対策用消耗品 2,483千円 （マスク、消毒液、手袋等） コロナ対策用備品 7,517千円 （二酸化炭素濃度、酸素飽和度測定器等） ②市内9小学校・3中学校においてコロナ対策消耗品を配備し、児童・生徒や教員が安心して活動を行えるよう環境整備を実施し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図った。

実施計画概要							決算・実績				
No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
								国庫補助額	臨時交付金	その他	
74	補	教育支援体制整備事業費交付金	（幼稚園の感染症対策支援） ①感染症対策に必要な保健衛生用品等を整備する ②消耗品費 ③消毒液等衛生用品400千円 ④公立幼稚園1園	①-1-1. マスク・消毒液等の確保	R3.3	R4.3	401	200	174	27	①マスク・消毒用アルコール・ハンドソープなど感染防止用消耗品の購入。 ②各消耗品を有効活用し、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止しつつ、安全・安心な幼児教育環境を提供することができた。
					合計		950,475	110,185	637,538	202,752	